

雨にも負けず！かわさとフェスティバル

11月8日に「かわさとフェスティバル2015」が開催されました。当日は雨天となってしまいましたが、ステージイベントやミニSLなどを楽しみに、家族連れなどが来場しました。



いざという時に備えて

11月22日、地震による大規模災害を想定した「総合防災訓練」を実施しました。煙中避難訓練や心肺蘇生訓練、炊出訓練など実践的な内容も行い、参加した市民の皆さんは真剣に取り組みました。



「食」で健康、測って健康

11月7・8日、クレアこうのすで「学校給食展」を開催し、学校給食や食育に関するポスターについて優秀な作品を描いた小・中学生を表彰しました。

【市長賞】大井歩珠さん（赤見台中2年）、宮田琴実さん（共和小6年）、山口環さん（常光小3年）、新藤水桜さん（松原小2年）
【教育長賞】吉田茉耶さん（鴻巣北中3年）、芳川花奏さん（松原小6年）、森耀星さん（吹上小4年）、加藤梨未さん（小谷小2年）
【中学校給食センター所長賞】野口貴陸さん（川里中1年）、加藤心渚さん（馬室小6年）、加藤奏生さん（鴻巣南小3年）、須藤虹音さん（屈巢小1年）

また、11月8日に同会場で「第35回鴻巣市健康まつり」を開催しました。各種測定コーナーなどを利用した皆さんにとって、自身の健康について考えるいい機会となりました。



▲学校給食展(表彰式)



健康まつり▶

地元農産物が勢ぞろい



11月14日「安心・安全『食』で元気！」をテーマに、総合体育館で「2015農業フェスティバル」が開催され、地元で採れた新鮮な農産物が並びました。

100歳！ますますお元気で

100歳を迎えられた青木 満きさん（大正4年11月13日生・関新田）をお祝いしました。これからもどうぞお元気で。



先進技術を視察

10月29日、南米や東南アジア、アフリカなど各国の技術者16人が大間地内の雨水整備事業の視察に訪れました。これは、JICA（国際協力機構）の課題別研修「下水道技術・都市排水」コースにおける施設見学を行ったものです。



▲研修生と関係者の皆さん

背景＝工事現場に描かれた下水道管を布設するための推進機（外径約3m）のイラスト



鴻巣ゆかりの歴史人が集結

11月14日、中山道及び鴻巣東小学校を会場に「中山道鴻巣宿 鴻巣御殿御参行列」が開催されました。約400年前に現在の御成町付近に存在した「鴻巣御殿」をテーマに、本市にゆかりのある8傑1姫を演じた皆さんなど657人が、往時の行列を再現しながら、中山道を練り歩きました。

この行列には、長野県上田市から信州真田鉄砲隊、群馬県沼田市から小松姫プロジェクト、行田市から忍城おもてなし甲冑隊の皆さんも参加し、行列に華を添えました。



▲鷹匠による放鷹実演



▲8傑1姫役の皆さん

左から真田信重、石田三成、牧野康成、徳川家康、
真田小松姫、伊奈忠次、源経基、渡辺綱、笠原直使主



▲鴻巣の歴史や文化をPR 町衆隊の皆さん



▲信州真田鉄砲隊の演武

歴史ある地名を復活



8月に、けやき通り公園（東4丁目）の街区符号を「新屋敷（しんやしき）」に、鴻巣南小学校敷地の一部の街区符号を「鞠子（まりこ）」に変更しました。また、市民の皆さんに馴染み深いものとなるよう、人形1丁目2号公園を「鴻巣宿鞠子公園」に改称しました。これは、関係自治会の要望により歴史ある地名を復活したものです。

一説には、鴻巣御殿（徳川家康から家光まで3代にわたり鷹狩りの際の休憩施設として使った）を「旧屋敷」、これに対して8代將軍吉宗の時代にあった鷹を飼育する幕府役人の屋敷を「新屋敷」と呼び、また、徳川家康が御朱印地（朱印状＝公文書によって所有が認められた寺社領）として勝願寺に与えた地名が「鞠子」であるといわれています。

現地には表示板がありますので、皆さんも歴史ある地名を訪ねてみませんか。



▲鴻巣宿鞠子公園

